

平成 24 年度（4 月入学）

学 生 募 集 要 項

大学院理工学系研究科（修士課程）

〔一般選抜〕

〔長野（工学）キャンパス〕



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

※ 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍簿の作成
- ③ 奨学金及び授業料免除等の審査資料
- ④ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

1. 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	所在キャンパス（試験場）
機械システム工学	32人	長野(工学)キャンパス (信州大学工学部) (長野市若里4-17-1)
電気電子工学	45人	
土木工学	12人	
建築学	30人	
物質工学	30人	
情報工学	45人	
環境機能工学	20人	

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成24年3月までに卒業見込みの方
 - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年3月までに授与される見込みの方
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
 - (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
 - (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
 - (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、平成24年3月31日までに22歳に達する方
- (7)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。
- (9)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で平成24年3月31日までに22歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(8)又は(9)により出願する方は、以下に定める入学資格審査が必要になります。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(8)により出願する方は、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「2. 出願資格」の(9)により出願する方は、次の書類等が必要です。

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	<p>現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。</p> <p>なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。</p> <p>また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。</p> <p>① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等</p> <p>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等</p> <p>③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等</p> <p>④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等</p>
成績証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学にて在学していた方は不要）を併せて提出してください。</p> <p>成績証明書が日本語又は英語以外の言語で作成されている場合は、証明書に加えて出身学校又は公的機関で証明した日本語又は英語の訳文を提出してください。</p>
卒業又は修了証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したもの（本学の出身者は不要）を提出してください。</p> <p>卒業又は修了証明書を提出できない者は、証明書の「写し」に公的機関が証明した書類を添えて提出してください。（後日、原本を提示できるよう準備しておいてください。）卒業又は修了証明書若しくは公的機関が証明した書類が日本語又は英語以外の言語で作成されている場合は、証明書又は公的機関が証明した書類に加えて出身学校又は公的機関で証明した日本語又は英語の訳文を提出してください。</p>
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、80円分の切手を貼り、郵便番号・住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

専攻名	入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
機械システム工学 電気電子工学 土木工学 建築学 物質工学 情報工学 環境機能工学	平成23年9月30日(金)から 平成23年10月4日(火)まで (17:00必着)	平成23年10月7日(金)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056

* 申請書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

* 申請書類等を郵送する場合は、「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

専攻名	出願期間等	書類提出先
機械システム工学 電気電子工学 土木工学 建築学 物質工学 情報工学 環境機能工学	平成23年10月11日(火)から 平成23年10月17日(月)まで (17:00必着)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056

* 申請書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

(2) 出願時の注意事項

- ① 出願にあたっては、事前に配属を希望する教員と十分な打合せをしてください。
- ② 出願書類等を郵送する場合は、「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程4月入学出願書類在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	備 考
①入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦4cm×横3cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
②成 績 証 明 書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。 成績証明書が日本語又は英語以外の言語で作成されている場合は、証明書に加えて出身大学又は公的機関で証明した日本語又は英語の訳文を提出してください。 中国の大学を卒業した場合は、上記以外に「教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）」（ http://www.cdgdc.edu.cn/ ）が発行する、英文の「成績証明認定書」（原本）も併せて提出してください。（CDGDCに直接大学あてに送付するよう依頼してください。） （注）入学資格審査を受けた方は提出不要です。
③入学検定料納付確 認書（A票）	(ア) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書（C票）を使用して(ハ)に記載の振込期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ) 振込み後、納付確認書（A票）及び領収書（B票）を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A票）を提出してください。 また、「取扱銀行収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (エ) 振込期間は以下のとおりです。 平成23年10月5日～10月17日
④卒業（見込）証明 書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成したものを提出してください。 卒業（見込）証明書を提出できない方は、証明書の「写し」に公的機関が証明した書類を添えて提出してください。（後日、原本を提示できるよう準備しておいてください。）卒業（見込）証明書又は公的機関が証明した書類が日本語又は英語以外の言語で作成されている場合は、証明書又は公的機関が証明した書類に加えて出身大学又は公的機関で証明した日本語又は英語の訳文を提出してください。 中国の大学を卒業した場合は、上記以外に「教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）」（ http://www.cdgdc.edu.cn/ ）が発行する、英文の「卒業証明認定書」・「学位証明認定書」（原本）も併せて提出してください。（CDGDCに直接大学あてに送付するよう依頼してください。） （注）入学資格審査を受けた方は提出不要です。
⑤レ ポ ー ト	◎ 物質工学専攻を志望する方は、卒業研究（卒業研究を課されていない場合は希望する研究課題）の概要を1,000字以内にまとめて提出してください。（A4判1枚、書式自由）

<p>⑥研究志望概要</p>	<p>◎ 電気電子工学専攻を志望する方は、学部における卒業研究等及び大学院における研究志望の概要を「研究に対する抱負」と題して、1,000字以内にまとめて提出してください。なお、その冒頭には①現在の所属と氏名、②配属を希望する教員名を必ず記入してください。ただし②の記入に際しては、該当する教員と十分な打合せをしてください。(A 4判1枚、書式自由)</p> <p>◎ 土木工学専攻を志望する方は、学部における卒業研究及び大学院における研究志望の概要を、「研究に対する抱負」と題して、1,000字以内にまとめて提出してください。なお、その冒頭には①現在の所属と氏名、②配属を希望する教員名を必ず記入してください。ただし②の記入に際しては、該当する教員と十分な打合せをしてください。(A 4判1枚、書式自由)</p> <p>◎ 建築学専攻を志望する方は、学部における卒業研究及び大学院における研究志望の概要を、「研究に対する抱負」と題して、1,000字以内にまとめて提出してください。なお、その冒頭には①現在の所属と氏名、②配属を希望する教員名(第2希望まで)を必ず記入してください。ただし②の記入に際しては、該当する教員と十分な打合せをしてください。(A 4判1枚、書式自由)</p> <p>◎ 情報工学専攻を志望する方は、大学院における研究志望の概要を、「研究に対する抱負」と題して、1,000字以内にまとめて提出してください。なお、その冒頭には①現在の所属と氏名、②配属を希望する教員名を必ず記入してください。ただし②の記入に際しては、該当する教員と十分な打合せをしてください。(A 4判1枚、書式自由)</p> <p>◎ 環境機能工学専攻を志望する方は、学部等における卒業研究及び大学院における研究志望の概要を、「研究に対する抱負」と題して、1,000字以内にまとめて提出してください。なお、その冒頭には①現在の所属と氏名、②配属を希望する教員名(第1希望から第3希望まで)を必ず記入してください。(A 4判1枚、書式自由)</p>
<p>⑦受験票送付用封筒</p>	<p>長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号・住所及び氏名を明記し、350円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。</p>
<p>⑧あて名票 (合格通知書等送付用)</p>	<p>この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。</p>
<p>⑨その他</p>	<p>㍿ 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新の査証(VISAS)のページ(在留資格・期間・期限等記載)の写しも提出してください。なお、現に日本国に在住し、かつ、外国人登録済みの方は、「外国人登録原票記載事項証明書」を提出してください。</p> <p>㍿ 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p> <p>㍿ 「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。</p>

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

- (1) 入学者の選抜は口述試問及び出願書類の審査の結果を総合して行います。
- (2) 試験場は、長野（工学）キャンパスに設置します。
- (3) 口述試問等

所在キャンパス (試験場)	専攻名	月日	時間	検査方法	備考
長野（工学） キャンパス	機械システム 工学	平成23年 10月29日(土)	9：00～ 17：00	口述試問	機械工学の専門基礎学力について実施します。研究計画等に関する質問を含みます。
	電気電子工学		13：00～ 17：00		専攻分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。
	土 木 工 学		9：00～ 17：00		履修した教育内容、卒業研究、大学院での研究計画等について実施します。
	建 築 学		9：00～ 17：00		履修した教育内容、卒業研究、大学院での研究計画等について実施します。
	物 質 工 学		9：00～ 17：00		化学についての基礎学力、外国語能力と卒業研究及び研究志望についての口述試問を実施します。卒業研究及び研究志望はパワーポイントによる7分のプレゼンテーションを課します。プレゼンテーション資料を入れた、USBメモリ又はPCを用意してください。合否判定には口述試問の他に学部3年次までの成績も考慮します。
	情 報 工 学		13：00～ 17：00		研究分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。
	環境機能工学		9：00～ 17：00		卒業研究及び研究志望について一人30分の口述試問を実施します。パワーポイントで5ページ、10分のプレゼンテーションを課しますので、プレゼンテーション資料を入れたUSBメモリ又はPCを用意してください。 また、同内容について英語での口述試問も行います。合否判定には口述試問の他に学部3年次までの成績も考慮します。

- (注) 1. 機械システム工学専攻を志望する場合は、「志望専攻等」の欄に計測制御分野、材料・設計分野、熱流体分野の中から希望する分野も記入してください。
2. 物質工学専攻及び環境機能工学専攻には、「一般コース」と「食品科学コース」があります。入学志願票の志望専攻欄にコース名を明記してください。
3. 志願者は、出願書類作成にあたり、当該専攻（当該学科）のホームページを参照してください。

機械システム工学専攻	http://www.mech.shinshu-u.ac.jp/
電気電子工学専攻	http://ee.shinshu-u.ac.jp/
土木工学専攻	http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/CIVIL/index.html
建築学専攻	http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/cgi-bin/arch/wiki.cgi
物質工学専攻	http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/CHEM/
情報工学専攻	http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/
環境機能工学専攻	http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/ENVIRON1/

6. 合格者発表

次の期日に長野（工学）キャンパスの公用掲示板に掲示します。合格者には後日合格通知書を送付します。

平成23年11月7日（月）16時掲示

7. 入学確約書

選抜試験の合格者は、平成23年11月21日（月）までに、理工学系研究科長あての「入学確約書」（用紙は合格通知書と併せて送付します。）を長野（工学）キャンパスの入試事務室に提出してください。

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等については、入学確約書を提出した方に対して、平成24年2月に改めて送付します。

(1) 入学手続期間

専攻名	入学手続期間
機械システム工学	平成24年3月1日（木）～平成24年3月8日（木） 8時30分から17時まで 土曜日及び日曜日は受け付けません。 郵送による場合は平成24年3月8日（木） (17:00必着)
電気電子工学	
土木工学	
建築学	
物質工学	
情報工学	
環境機能工学	

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

- ア. 入学料 282,000円
イ. 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

(注) 金額は平成23年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度及び徴収猶予制度がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願ひ出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

9. 注 意 事 項

(1) 出願書類に不備のあるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。

(3) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(5) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。

(6) 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。

(7) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障とならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。

(8) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

(9) 機械システム工学専攻「超微細加工技術者育成コース」を志望する方は、平成24年1月実施予定の「社会人特別選抜入試」を受験してください。

今回の入学者選抜におきましては、上記コースの募集はいたしませんのでご注意ください。

10. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に指導予定教員に照会しておいてください。

11. 障害がある方の事前相談

この募集要項により本研究科〔長野（工学）キャンパス〕に入学を志願する方で、障害がある方は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）によりできる限り早い時期に相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻，建築学専攻，物質工学専攻，情報工学専攻，環境機能工学専攻：平成23年10月4日（火）17時必着

12. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士（工学）の学位が授与されます。

専攻名	授与される学位
機械システム工学	} 修士（工学）
電気電子工学	
土木工学	
建築学	
物質工学	
情報工学	
環境機能工学	

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（33cm×24cm）の封筒に、請求者の郵便番号・住所及び氏名を明記し、240円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（4月入学）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

信州大学大学院理工学系研究科

修士課程概要

長野（工学）キャンパス

専攻名	内 容 等
機械システム工学	<p>大学院入学に際し、配属を希望する分野名の詳しい内容については以下の URL を参照ください。 http://www.mech.shinshu-u.ac.jp/</p> <ul style="list-style-type: none"> 計測制御システム：精密計測，制御工学，メカトロニクス，ロボット工学に関する研究 材料・設計システム：強度や変形の力学，複合材料，計算固体力学，工業材料およびその加工技術，精密機械システムの設計開発，構造力学に関する研究 熱流体システム：伝熱工学，熱物性，熱・物質移動を伴う流れの解析，流体計測，プラズマの解析に関する研究
電気電子工学	<p>研究内容の詳細につきましては、学科ホームページ http://ee.shinshu-u.ac.jp/ をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> エネルギー：リニアモータ，磁気デバイス，マイクロ波動力伝送，電磁環境工学，燃料電池，スマートバッテリーシステム，マイクロモータ，発電システム，制御システム，マイクロ磁気センサ，ロボット，電力機器，電磁波センサ，グリーンデバイス エレクトロニクス：半導体薄膜，メモリ素子太陽電池，表面物性，強誘電体材料インテリジェントセンサ，スマートカーボン，有機エレクトロニクス，プリンタブルエレクトロニクス，誘電体薄膜，発光デバイス，水晶センサ コミュニケーション：移動通信，データベース，誤り訂正符号，デジタルオーディオ，情報セキュリティ，人工知能，光通信ネットワーク，情報伝送システム，バーチャル・リアリティ，データ圧縮，衛星通信，映像・画像処理，遠隔医療システム，デジタル放送
土木工学	<p>ホームページ (http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/CIVIL/index.html) に詳しい内容を公開してありますので、参考にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会基盤：強震動の予測，地盤の振動解析，鋼橋の座屈・耐荷力，橋梁設計のエキスパートシステム，橋梁景観，構造工学における数値解析，物性値同定解析，複合材料の巨視的挙動の予測，金融工学を応用した公共事業の評価，橋の劣化診断・維持管理・長寿命化 環境防災：水・熱エネルギー資源としての地下水解析，汚染土壌・地下水対策技術，地下水水文学，岩盤水理学，統計地震学，地球科学，土の力学特性，軟弱地盤対策，地盤環境計測，真空技術の応用，水質底質浄化，水文統計，水工計画，水資源計画，古期水文学，河川景観，不飽和土の力学特性，河川・湖沼・海域の流れと水質，水処理，廃棄物処理，水環境 地域計画：地域計画，都市計画，農村計画，景観計画，環境計画，交通行動分析，地域交通計画，交通まちづくり
建築学	<ul style="list-style-type: none"> 意匠・設計：建築設計，都市設計 歴史・計画：環境形成論，建築史，都市史，環境心理 建築環境・建築設備：地域の環境保全，建築物の環境性能，都市環境，地球温暖化対策，建築施設計画，建物の融雪計画 建築構造・建築材料：建築鉄骨部材溶接接合部のディテールの開発，鋼材の疲労特性に関する研究，溶接ロボットの開発，地盤震動，地震防災計画，免震構造物の最適設計，建築物の耐震設計，耐風設計，長期機能性にかかわる設計

物質工学	<p>本専攻の詳細な情報については、ホームページ (http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/CHEM/) を参照してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・応用有機化学：欲しい物質だけを得るための有機合成反応の開発，金属錯体を利用する有機化学反応，薬理活性複素環化合物の合成法，溶液中における超高速光化学触媒系の構築，酵素の構造と機能の解明・改変，生物機能を利用した技術・材料の開発，脂質 2 分子膜小胞を中心とした分子集合体の形成と機能化 ・応用物理化学：ナノ薄膜化触媒の設計・合成と環境触媒としての応用，ポリ塩化ビニルのクリーン分解と高付加価値化に関する研究，磁性微粒子触媒の開発，液体中の微小空間・界面状態の解明とナノ材料創製への応用，高分子膜を通しての物質輸送現象の解明，超臨界流体の溶媒機能の解明と材料創製・高度分離技術への応用 ・無機・分析化学：セラミックス，環境関連材料，多孔体材料，複合材料，層間化合物，結晶化ガラス，固体間反応，イオン交換，ゾルゲル法，電解による金属薄膜の作製，電極反応機構の解明などに関する研究，電気化学的手法による機能材料の創製，機能めっき，電池材料 ・食品科学コース：食品産業を支える技術者養成と新規の食品科学技術の開発
情報工学	<p>参考となる情報をホームページ http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/にて公開しています。特に，インターネットによる遠隔講義の受講を希望される方は，必ず読んでください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報基礎：ソフトウェア工学，メトリクス，並列システムモデル，形式手法・検証系，ペトリネット，ハードウェアコンパイラ，アルゴリズム，オートマトン・言語理論 ・知能情報：パターン認識，画像処理，コンピュータビジョン，コンピュータグラフィックス，機械学習，知識処理 ・情報システム：ヒューマンインタフェース，ヒューマンコンピュータインタラクション，ヒューマンロボットインタラクション，ヒューマンエージェントインタラクション，福祉情報システム，音情報システム，通信システム，符号理論，計算機システム，組み込みシステム，センサシステム，磁気デバイス，スピントロニクス，スピンメモリ，スピンロジック ・情報計測：音情報計測処理，情報センシング，光応用センシング，生活環境モニタリング，IT 農業，ICT センサ技術，生体情報計測・応用 ・情報メディア：教育工学，学習支援工学，ラーニングテクノロジー／ラーニングサイエンス，eラーニング ・情報セキュリティ：コンピュータネットワーク，暗号理論，通信プロトコル，無線アクセスプロトコル，アドホックネットワーク，センサネットワーク，ユビキタス・モバイルコンピューティング，教育・学習支援システム
環境機能工学	<p>ホームページ (http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/ENVIRON1/) に詳しい内容を公開していますので，参照してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境材料エネルギー学：製品のライフサイクルや未利用エネルギーの有効活用に関連した研究，金属材料の様々な環境下での破壊や腐食特性などの研究，金属材料などのリサイクル技術の研究，製品のライフサイクル全般にわたる設計や最適化に対してコンピュータ解析技術を応用する研究 ・環境計測制御学：自然エネルギーの高度有効利用に関する研究，環境中でおこる物理的現象や化学的現象の計測・解析・制御・予測に関連した研究，環境にやさしい水力発電の研究，流れから発生する騒音や振動を抑制する研究，流体・エネルギー・物質の輸送を数値シミュレーションで解析・予測する研究，光触媒・粘土鉱物を用いた有害物質の分解および色素を用いた光合成模倣型の太陽電池の研究，有害塩素化合物の光分解の研究，機能性炭素材料作製の研究 ・環境機能物質学：自然に学ぶものづくりの研究，グリーンエネルギー・環境浄化材料の研究，環境機能単結晶材料のフラックス育成と表面応用の研究，機能性無機薄膜・表面の作製法や評価法の研究，外環境への生体適応の分子生物学的な研究 ・食品科学コース：食品産業を支える技術者養成と新規の食品科学技術の開発

平成 24 年 度
信州大学大学院理工学系研究科修士課程

入 学 資 格 審 査 申 請 書

希望専攻	専攻	希望指導教員	
氏 名	現 職		
生年月日(年齢)	昭和・平成 年 月 日生 (歳) (外国人の場合は西暦で記入)		
現 住 所	〒 Tel - -		
学 歴			
年 月 日	事 項		
職 歴			
年 月 日	事 項		

平成24年度 信州大学大学院理工学系研究科
修士課程入学志願票

受験番号	※		専攻			
フリガナ						
氏名 (自国語)			機械システム工学専攻 の志望者は下記に分野 も記入	物質工学専攻及び環境 機能工学専攻の志望者 は下記にコースの別も 記入		
ローマ字 (外国人のみローマ字も記入)			分野	コース		
生年月日	昭和・平成・西暦 年 月 日 (歳) 男・女 (外国人の場合は西暦で記入)					
国籍	(外国人のみ記入)		卒業研究等現在の指導教員 (信州大学の在籍者のみ記入)			
出願資格	国立 大学 学部 学科 公立 私立 昭和・平成・西暦 年 月 (卒業見込み・卒業) (外国人で外国の大学を卒業の場合は西暦で記入)					
現住所 (本人受信場所)	〒 ー 住所 電話 () - () - () e-mail					
緊急時の 連絡先	〒 ー 住所 氏名 電話 () - () - () 本人との関係					
履 歴 書						
	年 月 [外国人の場合は西暦で記入]	修 業 年 限	事 項		入学・卒業 等	
学 歴 [高等学校から入学すること、 外国人は小学校から入学し、 修業年限の欄も記入すること。]	昭和・平成・西暦 年 月		小学校		入学	
	昭和・平成・西暦 年 月	年	小学校		卒業	
	昭和・平成・西暦 年 月		中学校		入学	
	昭和・平成・西暦 年 月	年	中学校		卒業	
	昭和・平成・西暦 年 月		高等学校		入学	
	昭和・平成・西暦 年 月	年	高等学校		卒業	
	昭和・平成・西暦 年 月		大学	学部	学科	入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学	学部	学科	卒業見込み 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月		大学	学部	研究生	入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学	学部	研究生	修了見込み 修了
職 歴	昭和・平成・西暦 年 月				入社	
	昭和・平成・西暦 年 月		同	上	現在に至る 退社	
	昭和・平成・西暦 年 月				入社	
	昭和・平成・西暦 年 月		同	上	現在に至る 退社	
賞 罰	昭和・平成・西暦 年 月					

注意1) 機械システム工学専攻の志望者は分野(本票裏面を参照)を記入してください。また、物質工学専攻及び環境機能工学専攻の志望者はコース名を記入してください。
注意2) 裏面の記入上の注意事項を読み記入してください。

平成24年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程
受 験 票

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄
(縦4cm×横3cm)
写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

(切り取らないこと)

平成24年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程
写 真 票

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄
(縦4cm×横3cm)
写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

(切り取らないこと)

入学志願票記入上の注意事項

◎全般について

1. 黒か青のペン又はボールペンで記入してください。
2. ※印欄は記入しないでください。

◎各欄の記入について

1. 出願資格

「卒業見込み・卒業」については、該当するものを○で囲んでください。

2. 現住所〔本人受信場所〕

出願時から入学時まで、確実に受信できる場所を明記してください。なお、出願後変更が生じた場合は、受験番号、氏名、志望専攻（コース）名を明記の上、届け出てください。

3. 履 歴 書

(1) 学歴欄は、高等学校入学から記入してください。ただし、外国人の方は、小学校入学から記入するとともに、修業年限の欄も記入してください。

(2) 学歴欄「卒業見込み・卒業」、「修了見込み・修了」及び職歴欄の「現在に至る・退社」については、該当するものを○で囲んでください。

(3) 研究生歴のある方は、その旨を記入してください。

4. 受験票・写真票

受験時に眼鏡を使用する場合は、必ず眼鏡使用の写真を貼ってください。

◎長野（工学）キャンパスの専攻の志望者へ

機械システム工学専攻を志望する場合は、「志望専攻等」の欄に計測制御分野、材料・設計分野、熱流体分野の中から希望する分野も記入してください。

詳細は、ホームページ <http://www.mech.shinshu-u.ac.jp/entexam/entexam.html> を参照してください。

物質工学専攻及び環境機能工学専攻を志望する場合は、「志望専攻等」の欄に一般コース・食品科学コースの別も記入してください。

記入例

- (注意) 1. 太枠内に日付, 住所, 氏名等を記入してください。
 2. 郵便局(ゆうちょ銀行)を除く金融機関の窓口から振り込んでください。(ATM, パソコン, 携帯電話等からの振込みは行わないでください。)
 3. 金額を訂正したもの, 鉛筆書きしたものは, 金融機関の収納印がないものは無効となります。
 4. 振込み後, 納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り, A票, B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認してください。
 5. 入学検定料納付確認書(A票)は他の出願書類とともに提出してください。

日付, 氏名, 住所を記入してください。
大学への提出用となります。

A票 (大学提出用) 平成24年度 入学検定料納付確認書

依頼日	平成○年 ○月 ○日
志願者氏名	信州太郎
住所	〒123-4567 長野県〇〇市〇〇1-2-3 TEL 1234-56-7890

学部コード	
T	4

1. 金融機関(郵便局(ゆうちょ銀行)を除く)の収納印がない場合は無効となります。
 2. 金額を訂正したものは, 鉛筆書きは無効となります。



工学部 (長野(工学))	T 4
-----------------	-----

下記のとおり入学検定料として納付いたしました。

金額	千円	円
¥30,000	0	0

信州大学

(振込み後, 自分で切り離してください。)

銀行

支店

B票 (志願者保管用) 平成24年度 入学検定料領収書

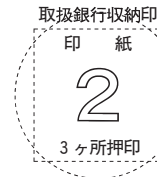
(大切に保管してください)

依頼日	平成○年 ○月 ○日
志願者氏名	信州太郎
住所	〒123-4567 長野県〇〇市〇〇1-2-3 TEL 1234-56-7890

振込み後, 金融機関の収納印があることを確認してください。

1. 金融機関(郵便局(ゆうちょ銀行)を除く)の収納印がない場合は無効となります。
 2. 金額を訂正したものは, 鉛筆書きは無効となります。

学部コード	
T	4



下記のとおり入学検定料として領収いたしました。

金額	千円	円	手数料	円
¥30,000	0	0		

信州大学

(銀行で切り離してください。)

日付, 氏名, 住所を記入してください。
領収書ですので, 大切に保管してください。

電信扱

平成24年度
入学検定料

振込依頼書 (取扱店保存)

勘定科目	※
------	---

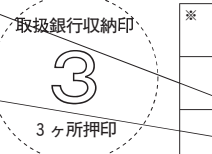
振込期間: 工学部 [長野(工学)キャンパス] 平成23年10月5日~10月17日

取扱銀行へ
お願い

学部コード(2桁)は氏名頭部に連続して打電してください。なお、姓と名の間は1マス空けて打電してください。

依頼日	平成○年 ○月 ○日	振込指定	電信扱	手数料	円
受取人	振込先銀行	みずほ銀行 松本支店	普通	金額	¥30,000
	口座名	コクリツダイガクハウジンシンシュウダイガク		現金	
ご依頼人	学部コード(2桁)		志願者氏名(カタカナ)	内訳	
	T	4	シンシュウ タロウ	当店券	
	志願者氏名(漢字)		信州太郎	他店券	
	住所		〒123-4567 長野県〇〇市〇〇1-2-3 TEL 1234-56-7890		

カタカナで氏名を記入してください。



氏名, 住所を記入してください。

C票

信州大学

A 票 (大学提出用) 平成24年度 入学検定料納付確認書

依頼日	平成 年 月 日
フリガナ 志願者氏名	
〒	
住所	TEL - -

学部コード	
T	4

1. 金融機関（郵便局（ゆうちょ銀行）を除く）の収納印がない場合は無効となります。
2. 金額を訂正したものの、鉛筆書きは無効となります。



下記のとおり入学検定料として納付いたしました。 _____ 銀行

金額	千	円
¥ 3 0 0 0 0		

_____ 支店

信州大学

(振込み後、自分で切り離してください。)

B 票 (志願者保管用) 平成24年度 入学検定料領収書 (大切に保管してください)

依頼日	平成 年 月 日
フリガナ 志願者氏名	
〒	
住所	TEL - -

学部コード	
T	4

1. 金融機関（郵便局（ゆうちょ銀行）を除く）の収納印がない場合は無効となります。
2. 金額を訂正したものの、鉛筆書きは無効となります。



下記のとおり入学検定料として領収いたしました。 _____ 銀行

金額	千	円	手数料	円
¥ 3 0 0 0 0				

_____ 支店

信州大学

(銀行で切り離してください。)

電信扱

平成24年度
入学検定料

振込依頼書 (取扱店保存)

勘定科目	*
------	---

振込期間：工学部〔長野(工学)キャンパス〕平成23年10月5日～10月17日

取扱銀行へ
お願い

学部コード(2桁)は氏名頭部に連続して
打電してください。なお、姓と名の間は1
マス空けて打電してください。

依頼日	平成 年 月 日	振込指定	電信扱	手数料	円
受	振込先 銀行	みずほ銀行 松本支店	普通 1 7 5 2 8 1 3	金額	円 ¥ 3 0 0 0 0
取	口座名	コクリツダイガクハウジンシンシュウダイガク		現金	
人		国立大学法人信州大学		内訳 当店券	
ご依頼人	学部コード(2桁)	志願者氏名(カタカナ)		他店券	
	T	4			
	志願者氏名(漢字)				
住所	〒				
	TEL	-	-		



C 票

信州大学